



6年生の合唱



第9回 稲むらの火祭り

広小児童が多数参加

十月十五日、稲むらの

火祭りが開催され、広小
学校の子どもたち約一〇〇
名が参加しました。式典等
で、広小小学校六年生がフ
ォークソング「稲むらの火」
の合唱、五年生が「稲むら
の火」の朗読で出演させて
いただきました。六年生は、
今回も辻本卓也さんにギタ
ー伴奏の応援をいただいた
こともあって、しっかりと
大きな声で歌うことができ

5年生の朗読



ました。六年生の歌が終わ
ってから雨が降り始め、式
典は急ぎよ役場建物内で行
われることになり、五年生
の朗読も室内で行いました。
この朗読は、第一回の稲む
らの火祭りからこれまでず
っとその年の広小五年生が
行ってきたています。今年
の五年生も緊張しながらも
手に朗読することができま
した。五年生も六年生も、
先輩が作ってきた伝統を受
け継いだと言えるでしょう。
その後、少し雨がふる中
でしたが、参加児童全員が
懐中電灯の松明をもって八
幡神社まで歩きました。
祭りへの参加を通して子
どもたちはいろんなことを
学んでくれたとでしよう。

雨の中の松明行列



児童会後期役員選挙がありました

広小小学校の児童
会役員は、会長一
名、副会長二名、
書記二名の合計五
名で組織され、そ
の任期は、前期が
前年度二月〜十月
後期が十月〜二月
となります。
今年も十月にな
り、後期役員を選
出するため、選挙
が行われました。
まずは四〜六年生
各学年から二名、
計六名による選挙
管理委員会が編成
され、役員選挙
に関することを管
理します。そして
六年生と五年生か
ら全部で二十七名
の児童が立候補し

登校時のあいさつ



ました。たくさん
の児童が児童会
役員として活動
したいという気
持ちを持って
くれたことほと
ても心強いこ
とです。

立候補者は投票日まで、
朝の校門で「よろしくお
願いします」とあいさつ
するなど選挙運動に取り
組み、投票日の十月十八
日を迎えました。この日
まずは、立ち会い演説会
が行われ、各立候補者と
推薦者が演説しました。
みんなしっかりと自分の
思いを語ることができた
のですが、このことも心
強いことです。その後投
票が行われ、新役員が選
出されました。当選した
児童だけでなく、立候補
した児童全員の気持ちと
頑張り拍手を送ります。

立ち会い演説会



広川町人権啓発・青少年育成推進大会が開催されました



林君に賞状贈呈



辻本氏に感謝状贈呈

十月八日、広川町民体育館を会場に、広川町人権啓発・青少年育成推進大会が開催され、保護者の皆さまも育友会活動の一環として多数参加下さいました。ありがとうございました。

大会では、青少年育成成功労者として広小学校育友会前会長辻本卓也さんに感謝状が贈られました。二年間の育友会活動の取り組みが評価されたものです。引き続き、青少年健全育成標語の入選者として、広小四年



林さんの人権の詩発表

檜垣さんの人権の詩発表

生林優人君が表彰されました。林君の作品は最上位の「入選」でした。さらに人権の詩（こころのうた）の発表会で、広小六年生の檜垣楓花さんが「ママ」、林夏智さんが「やさしいお兄ちゃん」と題した自作の詩を発表しました。たくさん人の前で発表するのでとても緊張したようですが、二人ともうまく発表できていました。

第二部では、今村克彦さんの講演があり、小学校教諭の経験に

基づくお話で、現代社会に育つ子どもたちや多様な保護者をどう理解するか、等々、気さくな語り口で、思わず笑ってしまいう話も織り交ぜながらの講演でした。一つ勉強させていただきま

授業参観での来校 ありがとうございました



4年生理科の授業

十月七日に低学年、十月十四日に高学年の授業参観を実施しました。多数の保護者の皆さまが来校、各学級での学習の様子を見てくださいました。各教室での教科授業が多かったのですが、六年生では体育の授業として親子対抗のバレーボールをしました。参観授業の後に学級懇談会を行い、保護者のみなさんと学級担任が運動会のことや日頃の子どもの様子等、懇談しました。次回は二月を予定しています。



5年生国語の授業



6年生体育の授業

連絡メールシステムを 運用します

学校から保護者の皆さまへの連絡方法として、メールを使う連絡メールシステムを運用します。保護者の携帯等のメールアドレスを登録していただき、必要な場合はそのアドレスに連絡するというものです。その利点として

- 情報を早く伝達する
- 情報を確実に伝達する 等があります。

詳細については、10月24日（月）に配布する案内文書をご覧いただき、アドレスの登録をよろしくお願いいたします。

